

2025 学校案内



未来を創る みんなとつくる



仙台市立仙台工業高等学校



ウェブサイトのアドレス <http://www.sendai-ed.jp/sendaiith/>

「情報科」の創設、時代の変化に柔軟に対応し、進化し続ける工業高校を目指して

本校（全日制課程）は、1896年に仙台市徒弟実業学校として仙台市上杉の地で産声を上げました。

今年で、創立128年を迎え、歴史と伝統がある工業高校です。多くの卒業生は「ものづくりは人づくり」のもと、様々な技能・技術を学びながら“生きる力”を養い、社会に羽ばたき、現在も全国各地で活躍しております。

さて、我が国は、少子高齢化問題や生成AIの急速な普及等の産業構造の変化、更には急激な気候変動といった課題を抱えております。宮城県に目を向けると多くの地元企業では担い手不足が深刻化し、地元に残る若者が減れば、出生率の減少にも影響します。

本校では、地元仙台を中心としたIT関連企業の増加や様々な企業のDX化に伴い、プログラミングはもとより、資格取得や自ら考え、主体的に問題を解決できるエンジニアを育成するため、令和7年度より新たに「情報科」を創設いたします。

情報科の大きな特徴は、教員だけではなく、第一線で活躍している地元企業のIT技術者等のお力をお借りし、実際に授業や実習を担当してもらい、学校では教えられない最先端の技術を習得し、将来は“地域の核”となる人材を育成することを最大の目的としています。

また、令和5年度～令和7年度の3カ年、文部科学省のマイスター・ハイスクール事業校に指定され、建築科、機械科、電気科、土木科では、それぞれの専門分野で活躍している企業のエンジニア（産業実務家教員）を定期的に招き、これからの時代に応じた技術・技能や社会人として必要な能力を習得しています。

更には、「チーム仙台工業」として全教職員が一致団結して、生徒一人一人の個性に応じたきめ細かな教育活動を行っております。

仙台工業高等学校は10年後、20年後も今と変わらず、工業教育を通して自分の能力を発見する生徒と彼らの可能性を信じる先生方が末永く歴史として続くことを目標としております。そのために時代の変化に早急に対応できるよう進化を続けていく学校です。

中学生の皆さん、保護者の皆さんにとって工業高校は未知の世界だと感じる方も多いとは思いますが、是非、本校に足を運び、「ものづくり」を体験してください。きっと、新たな発見と「ものづくり」の楽しさに出会えるはずですよ。

本校は、中学生の皆さんをはじめ、地域の皆さんから「愛され、選ばれ続ける学校」をこれからも目指してまいります。

中学生の皆さん。一度しかない「貴重な高校生活」を本校でチャレンジしてみませんか。中学生の皆さんが本校の扉を開き、入学してくれることを在校生・教職員一同が心からお待ちしております。

仙台工業高等学校校歌

作詞 扇畑 忠雄

作曲 福井 文彦

一、空濶く 清い風

歳王は遠く 夢を呼ぶ

創造の 胸おおらかに

友愛の 誓いを固く

ここに学んで人と為る

風の光 生命の調べ

二、海晴れて しづく波

太平洋の 声を聞く

建設の 想あたらしく

協調の 心を深く

ここに努めて業を成す

波のひびき 科学の力

三、おお 真理の道よ

積極の歩みを強く

ここ宮城野に生きるわれら

科のねらい

住宅、学校、病院、マンション、高層ビル建築、都市計画、都市再開発など、建築物や街は、人々の生活と大きな関わりをもちながら存在しています。主に、建築物はどのように設計され、建てられるかなどについて、基礎的基本的な知識や技術・技能を専門教科の講義とともに実験・実習の体系的な学習を通し、技術者としての倫理感を育てながら、新しい技術に対応し得る能力を養います。



授業風景：3年建築設計製図



ものづくりコンテスト 宮城県大会《木材加工部門》

■ 授業風景：3年建築実習



■ 履修科目

工業技術基礎	工業情報数理	建築計画
課題研究	建築構造	建築法規
建築実習	建築施工	
建築製図	建築構造設計	

■ 在学中に取得可能な資格・検定

2級建築施工管理技士補	建築CAD検定	色彩検定
	建築大工技能検定	危険物取扱者
	建設業経理事務士	パソコン利用技術検定
	トレース技能検定	計算技術検定
	住宅省エネルギー技術講習	情報技術検定
	福祉住環境コーディネーター	日本漢字能力検定

■ インターンシップ・デュアルシステム

【インターンシップ：2年生全員】

授業の一環として、毎年7月上旬の3日間現場体験を経験し自分の進路決定に役立てる。



【デュアルシステム：3年生の希望者】

毎年夏休みの10日間実施している。



Architecture 建築科

募集人数 30名

■ 卒業生から一言

Q1. 仙台工業を選んだ理由は何ですか。

兄が仙台工業卒業生という事もあり、昔から馴染みがありました。また、大工になりたいという夢もあり、仙台工業高校を選びました。



㈱福田組 東北支店
今 瑞希

Q2. 高校生活で打ち込んだことは何ですか。

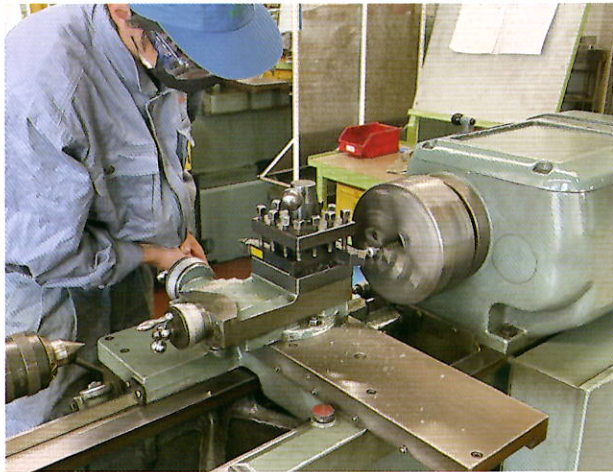
主に部活動です。私は中学からソフトテニスをしていたので高校でも休日関係なく時間を忘れて練習をするくらい打ち込んでいました。

Q3. 中学生へメッセージを書いてください。

まだ高校選びに悩んでいる頃かと思いますが、人生において大事な選択の一つです。悩んで悩みぬいて自分にとって後悔しない選択を！

■ 科のねらい

私たちの周りには電化製品や携帯電話、バイクや自動車などの様々な工業製品があります。機械科ではそれらの工業製品を作る上で必要な知識や技術を学びます。ものづくりの分野（機械加工、溶接、鋳造・鍛造、工作法、設計、製図等）である「機械系」と、その自動化・省力化を図るメカトロニクスの分野（コンピュータ制御、シーケンス制御、電気・電子等）である「制御系」について、基礎的・基本的なことを学んだあと、3年次には、「機械系」と「制御系」に分かれて、より深く学びます。



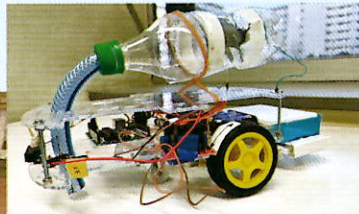
授業風景：2年機械実習



溶接講習会

■ 授業風景：3年課題研究

制御系：お掃除ロボットの製作



機械系：バイクのレストア



■ インターンシップ・デュアルシステム

【インターンシップ：2年生の希望者】

夏季休業中に、3～5日間で実施している。



【デュアルシステム：3年生の希望者】

夏季休業中に、10日間で実施している。



■ 履修科目

工業技術基礎
課題研究
機械実習

工業情報数理
機械工作
機械設計

生産技術
機械製図
原動機

※3年次は、「機械系」「制御系」の選択となります。

■ 在学中に取得可能な資格・検定

ガス溶接技能講習

危険物取扱者
ボイラー技士
機械加工技能士
機械検査技能士
機械保全技能士

電気保安技能士
溶接技能者
計算技術検定
情報技術検定
パソコン利用技術検定

Machinery 機械科

募集人数 60名

■ 卒業生から一言

Q1. 仙台工業を選んだ理由は何ですか。

私は将来、専門的な職に就きたいと思い、3年間で多くの分野について学ぶことができる、大手企業への就職先も多い仙台工業を選びました。

Q2. 高校生活で打ち込んだことは何ですか。

3年間で金属加工や溶接など工業に関する様々な分野を学ぶことのできる実習です。毎回の実習を真剣に取り組む事で、自分の得意な作業を見つけた事ができ、将来どのような道に進みたいかを定める事ができました。

Q3. 中学生へメッセージを書いてください。

「機械科はどんなことをするのだろう」と思った方、是非オープンキャンパスに参加してみてください。パンフレットには載せきれなかった魅力をたくさん発見できるはずです。そして少しでも興味を持って頂けたのなら、是非受験してみてください。



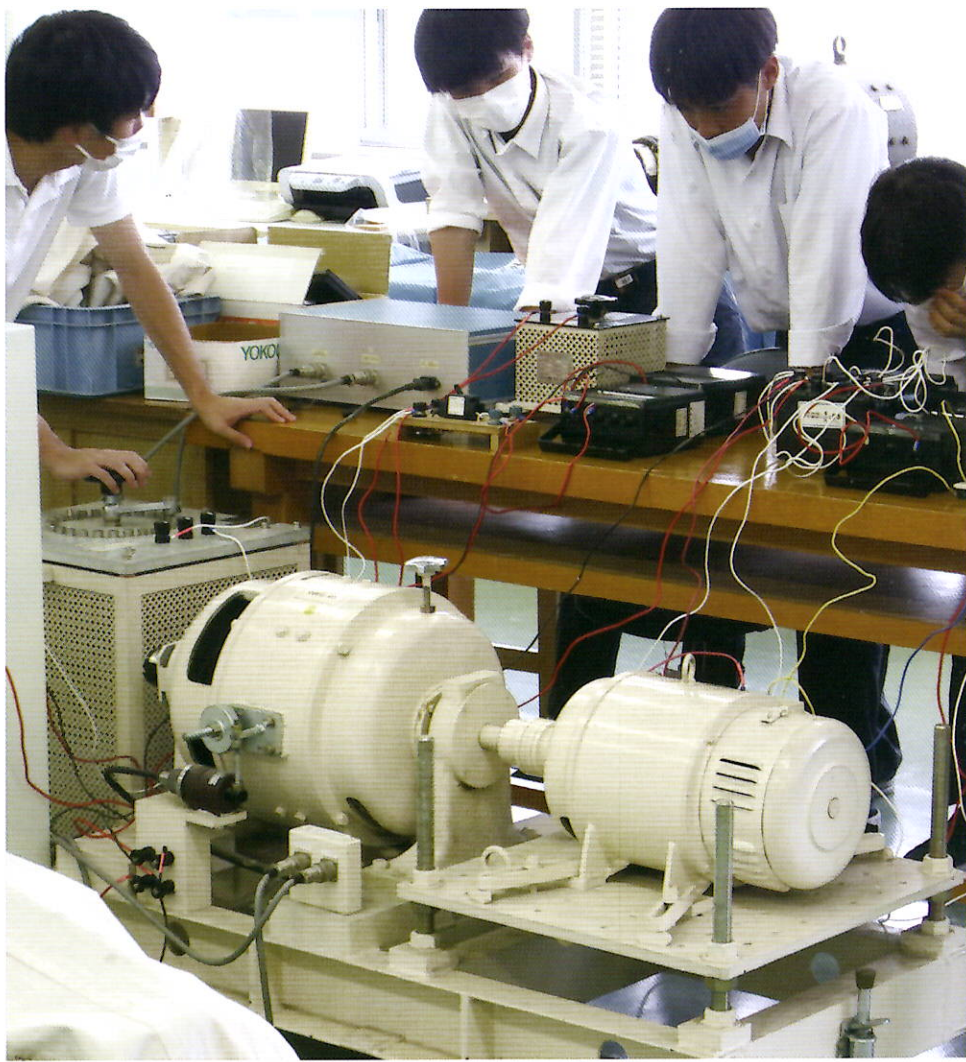
ヤマザキマザック株式会社
湯田緋世美

科のねらい

私たちの日常生活や産業社会の発展のために電気エネルギーはなくてはならないものです。この電気エネルギーを、安全かつ安定して供給することが私たちの生活向上や社会の発展にとって大変重要です。電気科では、電気エネルギーの発生と輸送、および電力の利用と制御について、教室での授業と実験・実習を融合させながら幅広く学習し、電気設備の設計、工事、保守にいたる電気技術者を養います。

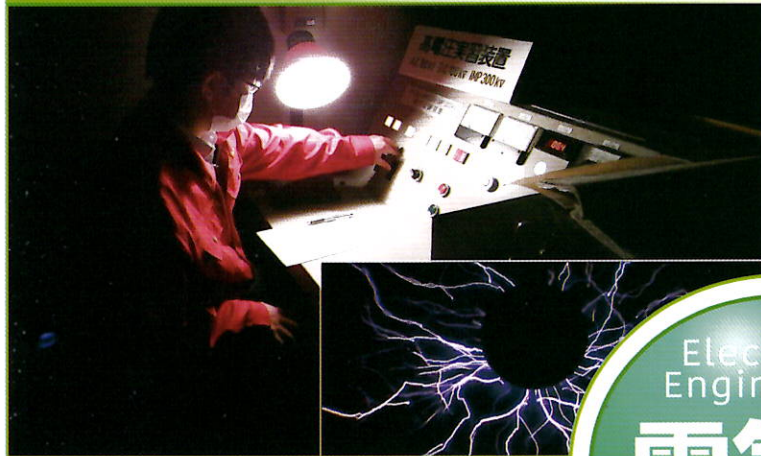


ものづくりコンテスト《電気工事部門》



授業風景：3年電気実習

■ 授業風景：電気実習



■ 授業風景：課題研究



■ 履修科目

工業技術基礎	電気機器	工業情報数理
課題研究	電力技術	プログラミング技術
電気実習	電子技術	
電気製図	電気回路	

■ 在学中に取得可能な資格・検定

第三種電気主任技術者	第一種電気工事士	実用英語検定
	第二種電気工事士	日本漢字能力検定
	陸上特殊無線技士	計算技術検定
	危険物取扱者	情報技術検定
	パソコン利用技術検定	
	2級電気工事施工管理技術検定	
	工事担任者第二級デジタル通信	

Electricity Engineering 電気科

募集人数 40名

■ 卒業生から一言

Q1. 仙台工業を選んだ理由は何ですか。

兄が仙台工業に在学中、部活動や勉強に熱心に取り組んでおり、その姿を見たときに自分も仙台工業で興味のあることに熱中したいと感じたため、仙台工業を選びました。

Q2. 高校生活で打ち込んだことは何ですか。

部活動です。工業研究部に所属しているときは、主にものづくりコンテストの選手として活動していました。東北大会に出場させていただいたことで、人間的に大きく成長できたと思います。部活動で得たことは、今の大学生活に生きており、とても貴重な体験であったと実感しています。

Q3. 中学生へメッセージを書いてください。

高校選択はこれからの人生においてとても重要な出来事であり、決して簡単な選択ではありません。自分は何をしたいのか、何に熱中したいのかをしっかり考え、いろいろなことにチャレンジできる高校を見つけてくれることを心から願っています。



東北工業大学
佐々田大望

科のねらい

私たちが安全で安心に暮らしていくためには、道路や上下水道などの社会基盤（インフラ）は無くしてはならないものであり、これらインフラの整備と補修は今後ますます重要なものとなります。

この整備や補修を行うために必要となるのが土木技術（Civil Engineering）で、東日本大震災による被災地の復興にも欠かせないものです。

土木科では、“積極的に社会貢献ができる人材”や“震災復興の担い手”となる技術者の育成を目指し、専門科目を通して土木技術の基礎について学習していきます。



授業風景：3年擁壁作成実習



授業風景：2年建設機械実習

■ 授業風景：1年工業技術基礎

■ 履修科目

工業技術基礎	工業情報数理	社会基盤工学
課題研究	測量	土木構造設計
土木実習	土木施工	
土木製図	土木基盤力学	

■ 在学中に取得可能な資格・検定

2級土木施工管理技術検定	測量士補	パソコン利用技術検定
	危険物取扱者	計算技術検定
	小型車両系建設機械	情報技術検定
	高所作業車	日本漢字能力検定
	トレース技能検定	

Civil Engineering 土木科

募集人数 30名

■ 授業風景：3年 橋梁模型製作

■ 卒業生から一言

Q1. 仙台工業を選んだ理由は何ですか。
工業高校では中学生の頃とは違う勉強ができるということで、新しいことにチャレンジしようという思いもあり仙台工業を選びました。

Q2. 高校生活で打ち込んだことは何ですか。
専門教科の勉強を頑張りました。初めて習うことだらけで大変な部分もありましたが、自分にはハマったのでのめり込みました！

Q3. 中学生へメッセージを書いてください。
初めてづくしの工業高校ですが、他とは違った楽しさも沢山あります。新しい自分を見つける場でもあるのでぜひ挑戦してみてください！

仙台市役所
清野まりあ

主な進路（令和3年度～令和5年度）

進学先（大学等）

山形大学
長岡技術科学大学
東北学院大学
東北工業大学
東北文化学園大学
東北医科薬科大学
東北福祉大学
石巻専修大学
尚絅学院大学
仙台大学
東北芸術工科大学
神奈川大学
日本大学
千葉工業大学
金沢工業大学
仙台高等専門学校
一関高等専門学校
秋田職業開発短期大学校

進学先（専門学校等）

宮城県立仙台高等技術専門学校
宮城県立白石高等技術専門学校
宮城県立大崎高等技術専門学校
仙台大原簿記情報公務員専門学校
仙台デザイン&テクノロジー専門学校
仙台デザイン専門学校
仙台工科専門学校
専門学校デジタルアーツ仙台
葵会仙台看護専門学校
宮城文化服装専門学校
仙台医療福祉専門学校
仙台こども専門学校
東京IT会計専門学校
東京法律専門学校仙台校
仙台医療秘書福祉専門学校
東北電子専門学校
東北外国語観光専門学校
SENDAI 中央理容美容専門学校
東京法律公務員専門学校仙台校
代々木アニメーション学院仙台校
専門学校花壇自動車整備大学校
専門学校日本自動車大学校
東日本航空専門学校
国際医療福祉専門学校一関校
E & Gアカデミー
ESP エンタテイメント東京
日本電子専門学校
宮城調理製菓専門学校
東京サイクルデザイン
フェリカ家づくり専門学校
中部楽器技術専門学校

就職先（公務員関係）

国家公務員
宮城県
仙台市
岩沼市
大郷町
利府町
村田町
山元町
大河原町
埼玉県蓮田市
神奈川県
警察官
自衛隊

就職先（建築科）

(株) エーテック
(株) 関東設計 東北支店
クリナップテクノサービス (株)
栗駒建業 (株)
(株) ジーエル
清水建設 (株) 東北支店
積水ハウス建設東北 (株)
ゼライス (株)
(株) 仙台総合設備計画
大成建設 (株) 東北支店
(株) 多田工務店
日特建設 (株)
日本建設 (株)
(株) 深松組
向井建設 (株)
Y K K A P (株) 東北支社
(株) 浅沼組 東京本店
鹿島建設 (株)
佐藤工業 (株)
住友林業ホームエンジニアリング (株)
(株) 大京穴吹建設
大成建設 (株)
大成設備 (株)
大和ハウスリフォーム (株) 東京本社
(株) 東栄住宅
日本建設 (株)
(株) 福田組

就職先（土木科）

奥田建設 (株)
奥村組土木工業 (株)
(株) 新幹線利用テクノロジー
新東北化学工業 (株)
仙建工業 (株)
仙台ガス水道工業 (株)
仙台プロパン (株)
大成建設 (株) 東北支店
(株) 多久製作所
東亜道路工業 (株)
(株) 東開基礎コンサルタント
日本工業検査 (株) 仙台営業所
日本道路 (株) 東北支店
日本郵便 (株) 郵便事業総本部東北支社
(株) ネクスコ・エンジニアリング東北
(株) 橋本店
(株) 深松組
(株) 丸本組
三善測量 (株)
向井建設 (株)
ラピスセミコンダクタ (株) 宮城工場
ワッティアー (株)
(株) 浅沼組 東京本店
大豊建設 (株)
東亜道路工業 (株)
東急電鉄 (株)
東京地下鉄 (株) 東京メトロ
東鉄工業 (株)
東北電力 (株)
日本道路 (株)
(株) ネクスコ東日本エンジニアリング
(株) ネクスコ・メンテナンス東北
(株) ネクスコ・メンテナンス関東
東日本高速道路 (株)
東日本コンクリート
(株) ユアテック

就職先（機械科）

(株) NTK セラテック
ENEOS (株) 仙台製油所
(株) クボタ
(株) 建清工業

サイタ工業 (株)
(株) ジェイアールテクノサービス仙台
セイコーインスツル (株) 仙台事業所
(株) 仙台村田製作所
(株) ソーリング
中央鋼建 (株)
ティーエムパックス (株)
東亜道路工業 (株)
東京エレクトロン宮城 (株)
東芝エレベータ (株) 東北支社
東北浅野防災設備 (株)
(株) 東北ライト製作所
TOYO TIRE (株) 仙台工場
東洋刃物 (株)
トヨタカローラ宮城 (株)
新潟運輸 (株)
ニッカウキスキー (株) 仙台工場
日進工具 (株)
日鉄建材 (株)
日本製紙 (株) 岩沼工場
日本ドライケミカル (株)
日本ファインセラミックス (株)
ネットトヨタ仙台 (株)
(株) 原田伸銅所
(株) 日立ビルシステム 東北支社
プライムアース EV エナジー (株)
プラスエンジニアリング (株)
仙台事業所

丸幸自動車工業 (株)
宮城日野自動車 (株)
八十島プロシード (株)
ラピスセミコンダクタ (株) 宮城工場
(株) LIXIL トータルサービス
東北支店宮城営業所
理研計器 (株)
理研食品 (株)
リコーインダストリー (株) 本社事業所
ワッティアー (株)
IHI 運搬機械 (株)
ENEOS (株) 川崎製造所
J R 東日本テクノロジー (株)
住友建機 (株)
西部鉄道 (株)
東芝インフラシステムズ (株)
東北電力 (株)
東北発電工業 (株)
独立法人国立印刷局
トヨタ自動車東日本 (株)
日本製鉄 (株) 東日本製鉄所 鹿島地区
日本ビルコン (株) 南東北支店
ハイウェイ・トールシステム (株)
(株) 原田伸銅所
東日本旅客鉄道 (株)
富士電機 (株)
北海道旅客鉄道 (株)
三菱重工 (株) 相模原製作所
三菱電機ビルソリューションズ (株)
(株) 明電舎 沼津事業所

就職先（電気科）

アイリスオーヤマ (株)
(株) 青葉冷凍
(株) エグシオテック
(株) エムジー
河北新報印刷 (株)
(株) 関電パワーテック
コムシス東北テクノ (株)
産電工業 (株)
(株) CNS
シーレックス (株)
(株) ジャムコ航空機整備事業部
機体整備工場
(株) ジェイアールテクノサービス仙台
JFE スチール (株) 仙台製造所

シャープサポート&サービス (株)
庄子電気 (株)
(株) 伸電
セイコーインスツル (株) 仙台事業所
ゼライス (株)
(株) 仙台村田製作所
全農エネルギー (株)
太平電気 (株)
中央鋼建 (株)
塚田電機工事 (株)
(株) TE サービス東北
(株) テクノ東北
東芝インフラシステムズ(株)
電機サービスセンター
東芝エレベータ (株) 東北支社
東北浅野防災設備 (株)
東北送配電サービス (株)
東北電機製造 (株)
東北ノーム (株)
東洋製罐 (株) 仙台工場
(株) トップンテクノ
日本貨物鉄道 (株) 東北支社
(株) ネクスコ・エンジニアリング東北
(株) 日立産機テクノサービス
(株) 日立ビルシステム 東北支社
プライムアース EV エナジー (株)
復興電気 (株)
ミカド電装商事 (株)
三菱電機ビツソリューションズ(株)
北日本支社

美和電気興業 (株)
向井建設 (株)
(株) メタウォーターテック
(株) ユアテック宮城サービス
理研食品 (株)
和日電気工業 (株)
(株) エヌ・ティ・ティ・エムイー
(株) 関電工
環境エンジニアリング (株)
北札幌電設 (株)
(株) きんでん
サイパークコム (株)
シャープマーケティングジャパン (株)
新明和工業(株)パーキングシステム事業部
(株) SUBARU 群馬製作所
住友建機販売 (株)
住友電気工業 (株) 横浜製作所
東急電鉄 (株)
東京電力パワーグリッド (株)
東京電力リニューアブルパワー (株)
東芝インフラシステムズ (株)
東芝エレベータエンジニアリング (株)
東芝コンシューママーケティング (株)
東芝三菱電機産業システム (株)
東邦電気工業 (株)
東北電力 (株)
東北電力ネットワーク (株)
(一財) 東北電気保安協会
東北ビルウェア (株)
トーエネック (株) 東京本部
(株) ネクスコ東日本エンジニアリング
ハイウェイ・トールシステム (株)
東日本旅客鉄道 (株)
日立グローバルライフ
ソリューションズ (株)
(株) 日立ビルシステム 首都圏支社
フジテック (株) BigWing
北海道旅客鉄道 (株)
三菱電機ビルソリューションズ (株)
(株) 明電舎
(株) 明電エンジニアリング
(株) ユアテック
理想科学工業 (株)



4月 前期始業式
入学式・対面式

5月 市立総体
生徒総会・県総体壮行会

6月 高校総体
球技大会・芸術鑑賞会

7月 インターンシップ
学校説明会

8月 インターハイ
デュアルシステム

9月 就職試験開始
生徒会選挙

10月 後期始業式・体育祭
仙工祭・新人大会

11月 修学旅行 (2年)

12月 生徒総会

1月 スキー教室

2月 課題研究発表会

3月 卒業式・高校入試
修了式・離任式



部活動 Club



- 文化部** 音楽 美術 写真 プラスバンド コンピューター 自動車 模型動画 建築倶楽部 工業研究 囲碁将棋
- 運動部** サッカー バドミントン ラグビー 陸上競技 バレーボール アーチERYー バasketボール ソフトテニス 硬式野球 軟式野球 柔道 剣道 水泳 卓球 山岳

交通案内



- 仙台市営バス
あおば通 アイリス青葉ビル前 50番のりば
・小鶴新田駅行き
・市営バス東仙台営業所前行き
※宮城野小・仙台工業高前 下車
- JR 仙石線
陸上原ノ町駅 下車 徒歩 15分 (約 1km)
宮城野原駅 下車 徒歩 17分 (約 1.2km)
- 仙台市営地下鉄東西線
卸町駅 下車 徒歩 20分 (約 1.5km)
業師堂駅 下車 バス乗り換え
業師堂駅バス停 1番のりば
・荒井駅行き
・銀杏町循環
※宮城野小・仙台工業高前 下車

仙台市立仙台工業高等学校

〒983-8543 仙台市宮城野区東宮城野3-1
tel 022-237-5341 fax 022-283-6478
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaith/>
Mail sendai-t@sendai-c.ed.jp

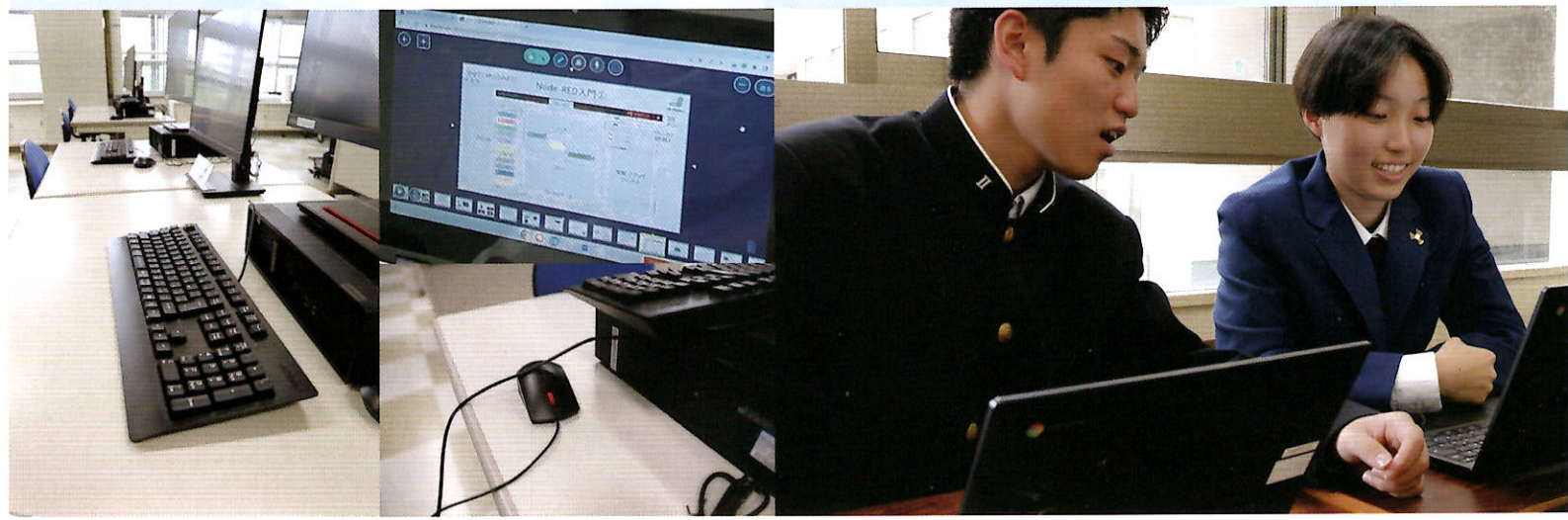
撮影者：2年 東條 (写真部)
印刷物の転用はお控えください



SENDAI

TECHNICAL HIGH SCHOOL

2025
情報科



情報科の3つの強み

- ①実践的なプログラミング学習：基礎から応用まで、幅広いプログラミング技術を習得できます。
- ②課題解決学習：企業や地域と連携した実課題に取り組み、実践的なスキルを磨きます。
- ③外部講師と連携：仙台で働く現役のエンジニアを外部講師として招き、最先端の技術を学び、将来地元で活躍できるIT技術者を育成します。

情報科では、「主体性」と「創造性」を育む教育を行います。授業を通して、「自分で考え、行動する」力と、「新しいアイデアを生み出す」力を身につけましょう。情報科で、あなただけの未来を描きませんか？

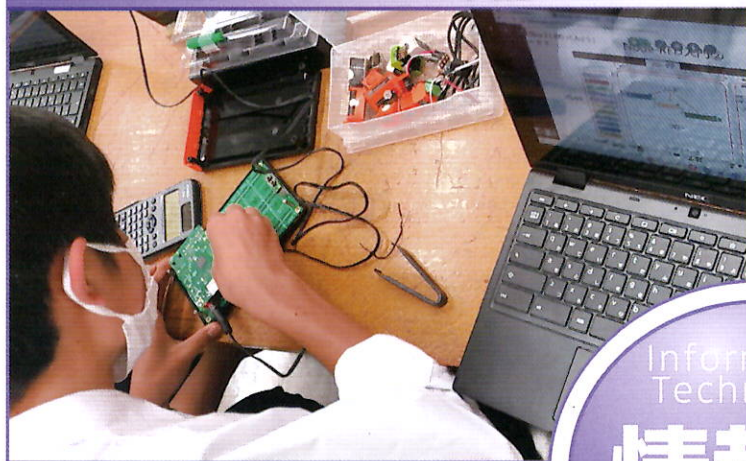


授業風景：エクセルプログラム実習



授業風景：シングルボードコンピュータによる制御プログラミング

■ 授業風景：プログラミング実習



■ 授業風景：フリーアクティビティ



※授業風景はイメージです

■ 履修科目

工業技術基礎	ハードウェア技術	課題研究
工業情報数理	ソフトウェア技術	情報実習
プログラミング技術	コンピュータシステム技術	
生産技術	フリーアクティビティ(総探)	

■ 在学中に取得可能な資格・検定

基本情報技術者	ITパスポート	情報技術検定
	パソコン利用技術検定	マルチメディア検定
	Webデザイナー検定	

■ 中学生に一言(外部講師から)

情報分野は、AI、IoT、ビッグデータなどの技術革新により、社会のあらゆる側面に影響を与え、新たな価値を生み出しています。こうした最先端技術を活かして社会貢献できる仕事に就きたいと考えているあなたにとって、情報科は最適な選択と言えるでしょう。

授業では、課題解決能力、論理的思考力、創造力を養う実践的な学習を行います。これらの力を活かして、プログラミングコンテストに挑戦したり、企業のインターンシップに参加したり、地域課題解決プロジェクトに貢献したりすることで、将来の選択肢を広げることができます。情報業界では、常に新しい技術を学び、自らが進化し続けることが求められます。そのため、「探究心とチャレンジ精神を持った人材が常に求められています」。情報社会を支える技術者として、地元で活躍して地域社会の発展に貢献したいという夢を持っているあなたを、本校情報科は全力で応援します。

Information Technology
情報科

募集人数 40名